



## 27日から分割授業を実施

▼山梨県知事からの「新型コロナウイルス感染拡大防止への臨時特別要請」を受け、昨日、県教育委員会並びに市川三郷町教育委員会より、教育活動についての通知がありました。▼その内容は、1月24日～2月13日までの期間、準備ができ次第、速やかに、クラスを分割した授業の実施やオンライン授業の活用等を実施すること、濃厚接触者等の児童生徒に学習機会を確保すること、無症状であるが感染不安がある場合は無料検査を勧めること、不要不急の外出を控えることなどを配慮事項として要請しています。▼この要請と地域感染レベルが2に引き上げられたことを受け、本校では1月27日(木)～2月10日(木)までの間は、各学年1学級増の「分割授業」を行うことにしました。この形式は、既に9月に2週間ほど実施しているのですが、比較的スムーズに移行できるのですが、各教科の授業進度を揃える必要があり、2日間の準備期間を設けます。▼また、今後予想される臨時休校や職員の欠勤による自習体制の回避を目的に、オンライン授業(監督者は付きます)も一部取り入れて実施する予定です。▼合わせて、2月13日までの間は、部活動も行いません。1・2年生にとっては、大変残念なことだと思いますが、各自が家庭でできる練習を行うなどして乗り切りたいと思います。また、3年生はこの期間中に、公立高校の前期入試と期末テストがあります。とても大切な期間になりますので、より一層、健康管理を徹底して、元気に過ごしてほしいと思います。

## PTA特別会計でヒーター購入

▼感染防止対策で最も大切であるとされているのが換気です。その一方で、この寒さですので防寒対策も講じなければなりません。防寒対策としては、各教室のストーブの利用、防寒着やひざ掛けの着用などで対応してきているのですが、十分でないのが現状です。▼そこで、さらなる防寒対策として、消音式ジェットヒーターの購入を考えました。よりスピーディーで確実な購入が求められることから、PTA特別会計を活用して購入できないかと考えました。本来であれば、PTA総

会等で会員の皆様の承認を受けて購入すべきところですが、「今いる子供たちに少しでも早く暖かい環境を整えてやりたい」と考え、今回はPTA本会並びに各学年会長にお諮りし、ご了解を得て購入させていただきました。消音式ジェットヒーター3台とゲージ3台になりますが、早速、各学年の廊下に設置して活用しています。経費等の詳細は後日、PTAの会合で報告させていただきます。また、今後は式典等でも有効に活用して参りますので、ご了承くださいませようお願いします。



## IMPの実現に向けて

▼1月24日、本校生徒の「学びに向かう力を高める」ことを目的に「学力向上キャラバン」学習会を開催しました。この事業主体は、山梨県教育委員会であり、学校の求めに応じて、県の指導主事の先生が、直接授業を行ってくれるというものです。▼本校では1・2年生を対象に、保護者の参観も含めて計画したのですが、コロナの影響で、今回はオンラインでの実施となりました。▼まず、2年生ですが、「IMP(市川中学びプロジェクト)の実現に向けて」と題して、宮下昌久指導主事が授業を行ってくれました。授業後、「今後の社会がどのように変化していくかを見極めて時代の流れに応じて学んでいくこと、そして私たちに求められる能力を今から学校生活や家庭学習を通して伸ばしていくことが大切だと思いました。」と西海朱梨さんが感想を述べてくれました。▼1年生は「人はなぜ学ぶのか?」と題して、塚原秀樹指導主事が授業を行ってくれました。これからの社会では「自ら学ぶ力」が求められていて「自主学習の取組」は極めて重要であることや自主学習の「質」を向上させるためのポイント等を丁寧に教えていただきました。▼各種全国学力調査の結果からも、家庭学習の質の向上は本校にとって喫緊の課題です。今回の学びを生かして、質のよい家庭学習を粘り強く行って欲しいと思います。

